



チャイルドが暮らす地域のご紹介

World Vision

この子を救う。未来を救う。

VNM-190848

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が、子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えていくことを支援するプログラムです。チャイルドが暮らす地域と、現地でワールド・ビジョンが実施している開発プログラムについてご紹介します。

国情報

ベトナム社会主義共和国



インドシナ半島に位置し、中国、ラオス、カンボジアと国境を接し、東は南シナ海に面しています。キン族(越人)が約86%を占めますが、53の少数民族も暮らしています。宗教は大乗仏教が主流で、公用語はベトナム語。1986年に採択されたドイモイ(刷新)路線のもとで、市場経済化が進められる一方、貧富の差の拡大や環境破壊などの課題も出てきています。



出典: 外務省

地域情報

チャンエン地域開発プログラム (VNM-190848)



支援期間: 2007年~2022年*

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都のハノイから北西へ180キロ、車で約4時間の山岳地帯、イエンバイ省チャンエン郡でプログラムを実施しています。支援地域では道路の状態が悪く、教育や保健施設の整備、情報の普及が遅れています。このため、栄養や健康面で問題を抱える子どもたちが少なくありません。人々の多くは農林・畜産業で生計を立てており、主な作物は米、とうもろこし、キャッサバ、ピーナッツ、たけのこなどです。地域には大小の河川が多く、4月~10月の雨期には鉄砲水や土砂崩れの被害が多く発生します。

地域の課題



伝統的な農業から得られる収穫は多くありません



健康・栄養状態

衛生的なトイレがない世帯の割合 約34.5%*



限られた生計手段

非効率な伝統的農業による **少ない収穫・収入**



子どもの保護

子どもの権利や保護を理解している
地域住民、保護者が少ない



道路状況が悪く、雨が降ると道がぬかるみます

*2017年時点



健康・栄養状態

保健員による適切な助言、定期的な健診などの体制が不十分で、乳幼児の栄養・健康管理、育児、妊産婦のケアに関する住民の知識が不足しています。また、衛生的なトイレや安全な水供給のための設備が不足し、手洗いなどの衛生習慣が徹底されていません。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 母子保健に関する啓発教育
- 手洗いなど衛生習慣に関する啓発活動
- 保健員を対象とした研修の実施



母親に料理指導を行い子どもたちの栄養状態の改善を目指します



限られた生計手段

伝統的な農法に頼っており、栽培・収穫・貯蔵が効率的になされていません。灌がい設備も不足しています。また、市場から遠いため、収穫物の運搬が困難で、市場の情報も入りにくく、外部の卸売業者に作物を買い叩かれることもあります。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 近代的な米の栽培法や多様な作物の栽培指導
- 養鶏や養豚など新しい生計手段に関する研修
- 帳簿の付け方の指導や貯蓄グループの推進



地域の人々が多様な収入の道を得、生活が安定するように、必要な支援活動を行います



子どもの保護

子どもが安心して遊べる場所が少なく、親も危険な場所に関する知識をあまり持っていないことから、防ぐことができる子どもの事故が非常に多く、保護者の不注意が原因となることが多いことが指摘されています。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- あらゆる形態の暴力から子どもを守るための予防・啓発活動
- 子どもの保護委員会の機能強化のための支援



子どもたちが安心して暮らせるよう支援します



支援はチャイルドの生活を変える力となります

山奥の村で暮らすスイちゃんの両親は、狭い農地で懸命に働いても収穫が少なく、収穫のない数カ月間、家族は毎日飢えに苦しんでいました。

しかし、ワールド・ビジョンの支援が始まり、両親は養鶏と魚の養殖の研修を受け飼育を始めました。生まれたひな鳥や卵、魚を販売することで、両親は以前の倍の収入を得られるようになりました。スイちゃんと妹は十分に食べられるようになり、学費や学用品代を心配せずに学校に通うこともできています。両親は将来に備えて貯蓄も始めました。

ワールド・ビジョンは、スイちゃんのような子どもたちの健やかな成長を助けるために、支援活動を行っています。